

キャラクター名
ミチザネ レオン

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	
	ウロボロス				
オプション		年齢	16	性別	男
覚醒	死	衝動	恐怖	初期侵食率	39%
出自	安定した家庭	経験	記憶喪失	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	6		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
Dロイス:傍らに立つ影	P 好奇心	N 恐怖			
琉叶・オルト	P 信頼	N 悔悟			
夢追い人 [Dream Seeker]	P 遺志	N 劣等感			
黒蜜	P 庇護	N 悔悟			
森崎 白翔	P 感服	N 嫌悪			
黒鉄 志信 (こくてつ しのぶ)	P 連帯感	N 嫌悪			
完全抹消(シヴァ・デリート)	P 執着	N 拒絶			
最大財産P:	4	残り財産P:	0		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
統制者の王冠	3	-	常時	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 「侵蝕値基本値を+●する」の効果値-LVする								
戦術	7	7	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果: ラウンド中のメジャーアクションダイスを+LV個								
原初の赤【仮初の器】	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションダイスを+[LV+1]個								
果て無き円環	1	-	常時	至近	自身	自動	ピュア	
効果:								
原初の赤【狂戦士】	5	5	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションダイスを+[LV*2]個、C値-1(下限値6)。								
原初の白【力の霊水】	5	6	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果: ダメージを+(LV)Dする。1ラウンドに1回								
原初の紫【目潰しの砂】	5	3	オート	10M	-	自動	-	
効果: ダイスを-[LV+1]個。1ラウンドに1回								
原初の黒【アウトレイジ】	1	8	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: C値を-1 暴走付与 1シナリオに1回								
原初の虚【氷熱の軍団】	7	10	イニチアチブ	視界	シーン(選択)	自動	120↑	
効果: 攻撃力+[LV*4] 1シナリオに1回								
混色の氾濫	5	2	メジャー	-	範囲(選択)	-	-	
効果: 《原初の●》で取得した「対象:自身」以外のエフェクトと組み合わせる。シナリオにLV回								
原初の青【黒曜の鎧】	7	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: ドッジ-3 行動-3 装甲値[8+LV*3]								
原初の緑【陽炎】	5	2	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果: ドッジ+[LV+1]個								
リフレックス	2	2	リアクション	-	-	-	-	
効果: 回避時のC値を-LV(下限値7)								

天才を騙る少年。
何十年前にあったとされる特殊能力「タイム&アゲイン」の再現を目指している。
ピュア:ウロボロスだが、ウロボロス、モルフェウス、ソラリスのシンドロームのみ使用する。
戦闘時は普段と違い、マッドサイエンティストのような口調となり、影で作り出した眼鏡をかける。
それをかけた時のみ、ノイマンの力を一部だけ使う。

幼少期、彼は近所の青年と親しかった。
その青年は新生UGNの圧政の中であつてもよく笑う人であつた。
「私は稀代の天才だからな！こんなことで悲しんでいられないのさ！」
眼鏡を上げ、そのように言う人だつた。
彼は『自分が作り出したものを、最初からあつたと誤認させる』そのような研究を行っていたという。

一度だけその実験に立ち会つた時、レオンはその魔法のような光景に目を奪われた。
砂から生み出されたモノに命が吹きこまれ、羽ばたくその景色に。

「作るとは上手いんだけどねぇ。どうにも人に思い込ませる方が苦手だ」
「なら、俺が、俺が騙せるようになる！」

その言葉に彼はきょんととして大きな声で笑つた。

それが、彼との最期の会話だつた。

